

無料低額診療のご案内

当院は、社会福祉法第2条に規定する第2種社会福祉事業として、無料または低額な診療を行う医療機関です。



治療費の支払いにお困りの方は、本館1階「がん相談支援センター／医療相談・看護相談室」の医療ソーシャルワーカーにご相談ください。

当院の直近3カ月の診療実績

	令和3年9月	令和3年10月	令和3年11月
延外来患者数	29,767人	30,214人	30,039人
実入院患者数	1,142人	1,240人	1,380人
平均在院日数	12.5日	12.5日	11.3日
救命救急センター患者数	1,256人	1,211人	1,203人
救急車台数	580台	586台	620台
手術件数	427件	522件	582件

一般外来診療のご案内

受付時間 8:30～11:00

(一部、受付時間が異なる診療科がございます)

日曜・祝日・第2土曜

休診日 創立記念日(5/30)

年末年始(12/29～1/3)

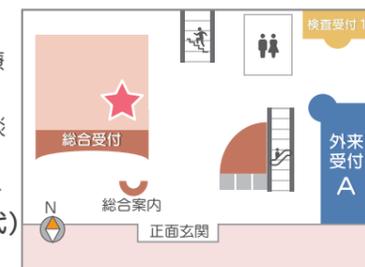
※当院を初診で受診する際は、まず、かかりつけ医に受診し、専門的な治療や検査または入院などが必要とされた場合に、紹介状を持参していただきますようお願いいたします。初診時に紹介状がない場合には、**選定療養費5,000円(税込)**をお支払いいただくこととなりますので、ご理解のほどお願いいたします。

がん相談支援センター
医療相談・看護相談室のご案内

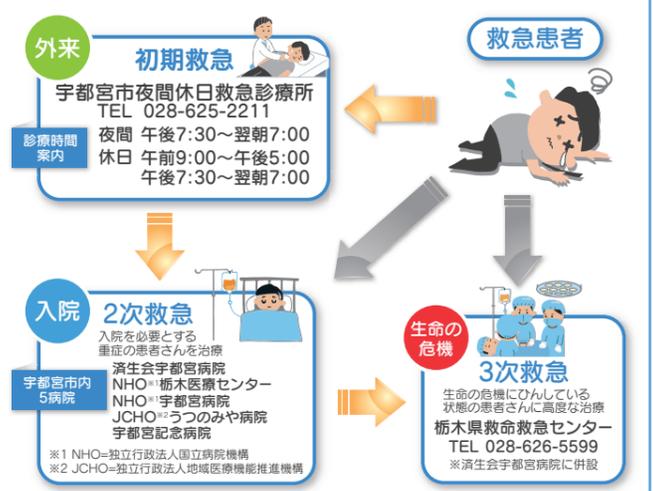
がんの診断を受けた患者さんやそのご家族に対し、専門のスタッフ(専門・認定看護師、医療ソーシャルワーカー)がサポートいたします。「がんと言われて辛い…」「こんな時どうしたらいいの…」「今後のことを考えたい…」「誰かに聞いてもらいたい…」こういった不安やお困りのことがありましたら、どうぞお立ち寄りください。

▶当院は、「地域がん診療連携拠点病院」です。電話と面談による相談をお受けしております。

☎028-626-5500(代)
【内線】3245



栃木県からのお知らせ
救急医療体制のお知らせ



リレーエッセイ

院長 野間 重孝

新年のご挨拶

皆さま、明けましておめでとうございます。早いもので、わたくしが院長に就任して2年が過ぎようとしております。この間コロナ対策に追われ続けましたことは皆さまお察しのとおりであります。目まぐるしい1年の中ではありませんでしたが、院内の整備や利便性の向上をはかることにも一定程度の成果を上げることができたことと自負しております。

窓口の増設による受付時間の短縮、自動支払機の増設による支払時間の短縮、予約の取り方の見直しによる待ち時

間の短縮、駐車場の整備、病院周辺の立木・植込みの整備など地味な取り組みの積み重ねではありましたが、一定程度の成果を上げることができたものと考えております。とくに玄関ロビーで受付や支払いを待つ患者さんの姿が目に見えて少なくなったことは大きな成果だったのではないかと思います。駐車場の整備・周辺環境の整備につきましては、冬期の工事ができないため控えておりますが、令和3年会計年度中に第2次の整備を完了したいと考えております。しかし、病院のサービス向上に向けた取り組みには「これでよい」というゴールは存在しません。このことは職員一同肝に銘じ、今後も努力を続けてまいりたいと考えております。

昨年コロナ第5波が深刻な社会問題となりました。このなかオリンピック、パラリンピックの開催、内閣総辞職と新内閣の誕生、総選挙と大変に慌ただしく、また様々な

危機を孕んだ年でした。この原稿を書いている段階では、いにもわが国に関する限り、コロナは鎮静化しています。このまま世界的にも収束の方向に向かってくれることを祈っております。そんな中、当院は地域中核病院として精一杯の頑張りを示すことができましたことは医療人として職員一同誇りに思っているところです。今後とも、地域医療をしっかりと支えてまいれる覚悟です。皆さまには見守り、ご支援して下さいようお願い申し上げます。



末筆になりましたが、本年が皆さまにとって幸多き年となりますことを祈念し、新年のご挨拶といたします。

ちよこっとメモ 1月12日 スキーの日

1911年(明治44年)の1月12日、オーストリアのテオドル・フォン・レルヒ少佐が、新潟県高田の陸軍歩兵連隊で、日本人に初めてスキーの指導を行ったことから生まれた記念日です。新潟県上越市の金谷山スキー場、高田本町商店街などを会場に毎年2月の第1土・日曜にスキー発祥の地として「レルヒ祭」といったお祭りも行われているそうです。

2014年に開催されたソチオリンピックでは、スキージャンプ男子日本代表の清水礼留飛(れるひ)選手が団体に銅メダルに貢献した記録もあります。

来月2月には北京冬季オリンピックも開催され、スキージャンプ女子の高梨沙羅選手や、フィギュアスケート男子の羽生結弦選手などの活躍に期待したいですね。

編集後記
みやのわ
編集スタッフのわ

あけましておめでとうございます。今年も済生会宇都宮病院をよろしくお願いいたします。

昨年を振り返ってみると、東京オリンピックが開催されたオリンピックですが、史上最多の7個の金メダルを獲得できました。私事ですが、学生時代卓球部だったこともあり、混合ダブルスの金メダルにはとても感動しました。特に、準々決勝での歴史的な逆転勝利は、選手たちのあきらめない気持ちがテレビ越しにも伝わってきました。これからも、日本卓球界のさらなるレベルアップに期待したいところです。

最後になりますが、まだまだ寒い日が続きますので体調管理に気をつけてお過ごしください。今年1年も皆さまにとって良い年になりますように。